

# 食に関する指導の全体計画

<p>【生徒の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ごはんを毎日食べる生徒 78%</li> <li>・朝食や夕食の時に「いただきます」、「ごちそうさま」のあいさつをしている 72%</li> </ul> <p>【保護者・地域の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ごはんを毎日食べる約7割(抽出)</li> </ul>	<p>和泉中学校 教育目標</p> <p>①責任を持って、自己決定できる生徒～自律～</p> <p>②一人ひとりを大切にできる生徒～尊重～</p> <p>③たゆみなく学ぶ生徒～創造～</p>	<p>【第3次食育推進基本計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食を欠食する子 0%</li> </ul> <p>【第3次和泉市食育推進計画平成30年～令和4年】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食をほぼ毎日食べている人の増加 95%以上</li> <li>・食事の際、「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつを必ずしている人の割合の増加 75%以上</li> </ul> <p>【和泉市教育委員会指導指針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力を身につけた心豊かな子ども</li> </ul>
--	---	---

<p>食育の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇食事の重要性</li> <li>◇食品を選択する能力</li> <li>◇社会性</li> <li>◇心身の健康</li> <li>◇感謝の心</li> <li>◇食文化</li> </ul>	<p>食に関する指導の目標</p> <p>(知識・技能) 食に関する正しい知識を習得し、食の大切さ、楽しさを知る。</p> <p>(思考力・判断力・表現力) 自らの食生活を振り返り、心身の成長・健康増進のための望ましい食習慣を身につける。</p> <p>(学びに向かう力・人間性等) 日本・地域の食文化を理解し、感謝の心・食事マナーを身に付け、円滑な人間関係の形成をめざす。</p>
---	---

<p>輝け和泉こはく学園 (国府・伯太・黒鳥小学校)</p> <p>&lt;小中一貫食育目標&gt;</p> <p>三食しっかりバランスよく食べる子どもを育てる。</p>	<p>各学年の食に関する指導の目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスのとれた食事のとりかたの習得、健全な成長に必要な食事への理解と実践</li> <li>・規則正しい食生活への理解と習慣</li> <li>・日本の伝統行事食、地域の食に関する理解</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会食のマナーと思いやりの心の育成</li> <li>・栄養に関する正しい知識の理解</li> <li>・地球的資源としての食料への理解</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の食を豊かにするための社会性のある行動の育成</li> <li>・食に関する情報の正しい選択</li> <li>・グローバル化した食の関心と理解</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			1年	2年	3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスのとれた食事のとりかたの習得、健全な成長に必要な食事への理解と実践</li> <li>・規則正しい食生活への理解と習慣</li> <li>・日本の伝統行事食、地域の食に関する理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会食のマナーと思いやりの心の育成</li> <li>・栄養に関する正しい知識の理解</li> <li>・地球的資源としての食料への理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の食を豊かにするための社会性のある行動の育成</li> <li>・食に関する情報の正しい選択</li> <li>・グローバル化した食の関心と理解</li> </ul>
1年	2年	3年							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスのとれた食事のとりかたの習得、健全な成長に必要な食事への理解と実践</li> <li>・規則正しい食生活への理解と習慣</li> <li>・日本の伝統行事食、地域の食に関する理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会食のマナーと思いやりの心の育成</li> <li>・栄養に関する正しい知識の理解</li> <li>・地球的資源としての食料への理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の食を豊かにするための社会性のある行動の育成</li> <li>・食に関する情報の正しい選択</li> <li>・グローバル化した食の関心と理解</li> </ul>							

食育推進組織

(学校保健安全部)

委員長: 保健主事 委員: 保健主事、養護教諭、栄養教諭、各学年教諭1～2名(給食主任)

(食物アレルギー対策委員会)

校長、養護教諭、栄養教諭、学年教諭

食に関する指導

教科における食に関する指導: 関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導  
社会、理科、技術・家庭、保健体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動 等

給食の時間における食に関する指導: 食に関する指導: 献立を通して学習、教科等で学習したことを確認  
給食指導: 準備から片付けまでの一連の指導の中で習得

個別的な相談指導: 肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、偏食、スポーツ

地場産物の活用

- ・和泉市産・大阪産食材を使った献立の採用(市統一献立): 和泉市米、白みそ、いちごジャム、みかん等
- ・和泉市食材の給食への活用(エコ野菜)
- ・地場産物等の校内放送や掲示物を使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る

家庭・地域との連携

- 給食ニュースの発行
- 保健便りの発行
- 校区食育通信の発行
- 校区農園の訪問
- OPTA給食試食会(校区小学校)
- 校区小学校出前授業
- 校区学校保健委員会(1月)

食育推進の評価

活動指標: 食に関する指導、学校給食の管理、連携・調整

成果指標: 食生活アンケート、保護者アンケート(PTA 試食会等)、学校アンケート